

# 協働通信

市立図書館では、子育てサークルやボランティアアサークルの皆さんが、絵本の読み聞かせや手遊びなどのイベントを開催しています。今回は、市立図書館で活動する3団体の代表の方にお話を聞きました。

## ◆読み聞かせボランティア『こぶたの会』小松かおりさん

こぶたの会は、最初、小さいお子さんのいるお母さんたちでスタートし、今年で18年目になります。主な活動は、図書館や小学校での読み聞かせ、ブックスタートのお手伝い、福祉施設や商業施設でのおはなしイベントなどがあります。主な対象は0歳児〜小学校くらいの子どもたちで、毎年5月には、東桂小学校から依頼を受けて、1年生と親御さんが参加するおはなし会をさせていただいています。



■おはなし会のようなこぶたの会の特徴は、音楽などを取り入れた「エンターテイメントとしての読み聞かせ」、参加型を重視したおはなし会に子どもたちも飽きることなく集中してくれています。

▽都留市まちづくり市民活動支援センター  
都留市中央3-8-1  
都留市まちづくり交流センター1階  
▽開館  
火〜日(祝日除)  
8:30〜17:15  
▽問い合わせ先  
mail: shien@city.tsuruyamanashi.jp  
☎(43)1321  
FAX(43)1322

市立図書館では、毎月第4土曜日にはおはなし会を開催しています。今後は『大人の読み聞かせ』にも取り組んで、子どもから大人まで年齢問わず、絵本に親しんでもらえるようなきっかけをつくりたいと考えています。

## ◆子育てサークル『こぐまクラブ』赤田早苗さん

こぐまクラブは、10年ほど前にママたちの子育てサークルとしてスタートし、主に0〜3歳くらいの未就園児を対象に活動をしています。現在は、1年に6回程度、市立図書館でおはなし会を開催していて、最近はお母さんだけでなく、お父さんも一緒に参加してくれることが多くなりました。



■おはなし会のように小さいお子さんが楽しめるように、リズム遊びや手遊びなどを交えています。参加してくれたお子さんには折り紙のお土産をお渡しします。

まだ小さなお子さんのいる親御さんは、お子さんとの遊び方は手探りの状態だと思えます。そういう時に、ママ友・パパ友のつながりづくりや情報交換ができる場として、私たちのおはなし会が力になればと考えています。



■こぐまのカードをおはなし会などにすると、シールが3つ、宝箱が1つ、プレゼントがもらえます。

## ◆ボランティアサークル『ひびきの会』七澤芳江さん

ひびきの会は、視覚障がい者、高齢者の方に市広報や定期的に発行される議会だよりをテープに録音して、40年間休むことなくお届けしています。また、毎月第2土曜日は市立図書館で読み聞かせをおこなっています。



■夏休みおはなし会のような朗読を通じた平和活動として、夏休みに子ども向けのおはなし会を開催しています。平和朗読は、市立図書館、市内小中学校で行っています。

今年で41年目になりますが、発足当初から活動しているメンバーもおり、この活動が私たちの生きがいになっていきます。朗読は、生の声を伝えることで、同じ感動を同じ瞬間に感じられる喜びがあり、子どもたちの生きた反応がそのまま伝わってくる、その瞬間が嬉しいのです。これからも、子どもがいる限り、この活動を続けていきたいと考えています。

## 地域のお知らせ

### 谷村地域

#### 夢実現ひろば

宝の山でターゲット・バードゴルフ

外の空気を吸って日ごろの運動不足を解消しましょう!

日時 5月24日(木)9時〜12時

集合場所 まちづくり交流センター

費用 400円(保険代含む)

問合先 まちづくり交流センター

☎(43)1321

開地地域

新緑トレッキング

日時 5月20日(日)9時30分出発

場所 都留アルプス(鍛冶屋坂)やま

びご競技場

※集合場所等詳細についてはお問い合わせ

してください。

問合先 開地地域協働のまちづくり推進

会会長 荻窪守

☎(43)7593